

議会 傍聴で感じたこと

六月十二日に行われた一般質問には、近津、山岡地区の高齢者学級の皆さんのほか、たくさんの方々が傍聴されました。感想を紹介します

傍聴の目的は

- 全国で行政改革と盛んに叫ばれているが、棚倉町はどのような取り組みを行っているのかと興味を持ったため。
- 町の状況と町当局の運営・予算等の目的を考え、私達の税の使途を研究するため。
- 議会構成を知りたいため。

傍聴されたこの感想は

- 質問議員全員がそれぞれの問題点を取り上げて質問し、町当局も分かりやすい適切な答弁だった。
- 議員それぞれの立場で自分の地元を優先に質問をしているようで、町全体に対する質問が少ないように感じられた。
- 詳しく質問されて、少しは理解できたような気がした。

議会活動・議員に期待するところは

- 町民の代表として、町民の声を聞き、町全体の発展に努めていただくようお願い。
- 各議員とも皆さんの職業が別々だと思うので、それぞれに自分の専門的な分野を掘り下げて議員活動に生かして欲しい。
- 我田に水を引くのが議員ではないので、町全体を考えて町の赤字が少しでも少なくなるよう、少子高齢化に対しての思いやりの予算を少しでも増額できるように努力してもらいたい。

議会に取組んでもらいたいことは

- 東白川の郡都として棚倉町の躍進に取り組んで欲しい。
- 高齢者が安心して暮らせる町づくりと少年の体力づくりを力を入れるべく努力と、少子高齢化の事業を少しでも増額できるように努力してもらいたい。
- 小学校・中学校等の通学に対しての交通機関の充実、高齢者の行事に参加する際の交通機関も同じだが、各種交通手段も議会として取組んで欲しい。
- 地方が良くなるように取組んで欲しい。

議会を

傍聴しましょう

議会傍聴は、町政を知るよい機会です。

町の施策や議会の活動について、あなたの目や耳で確かめ、町政に参加しませんか。



編集後記

いよいよ衆議院議員総選挙の投票日が近づいてきました。政権交代になる可能性が高いといわれていますが推移を見守っていきたいと思います。政権与党の政策によって我々の住む棚倉町の施策も当然影響されてきます。皆さんも各政党のマニフェストを良く見比べ、地域のため、自分のためになるような候補者、政党を選んでいただきたいと思っています。

広報編集常任委員会

委員 佐川 裕一

9月議会定例会日程のお知らせ (予定)

9月15日(火)	開会・本会議
9月16日(水)	一般質問
9月17日(木)	休会
9月18日(金)	本会議・閉会

※正式日程は、9月上旬開催予定の議会運営委員会で決定されます。

広報編集常任委員会

委員長 鈴木 政夫
副委員長 近藤 悦男
委員 佐川 裕一
委員 藤田 智之
委員 宮川 政夫



EMS
JISQ14001:2004
登録番号 JSAE287



CM001

国際環境規格 ISO14001 取得



たなぐら議会だよりは古紙再生紙を使用しています